

NEC医療DXオンラインセミナー

Future Hospital 地域に価値ある持続可能な病院の実現を目指して
～済生会小樽病院様の医療DX事例ご紹介～

加速する少子高齢化によって医療への需要は高まり、労働人口の減少が進む昨今、医療従事者への負担増大は現場の皆様が一番感じていることと思います。一方で、本年4月には「医師の働き方改革」の新制度が施行され、医療現場の業務効率化と医療の質の向上の両立は喫緊の課題となっています。

その解決策として、弊社は医療のDX化に向けて様々なクラウドサービスの事業を強化し、すべての職員が本来やるべき業務に専念でき、安全・安心で最適な医療を提供する「臨床判断のさらなる高度化」と地域に価値ある「持続可能な病院経営」を実現できるよう目指してまいりました。

本セミナーでは、済生会小樽病院 五十嵐氏と株式会社プラスメディ 永田氏にご登壇いただき、医療DX推進の取り組みや、今後の展望等をディスカッションいたします。ぜひご視聴ください。

開催概要

日時

2024年11月8日(金) 17:00～18:00

(16:45～開場)

主催

NEC

費用

無料(事前申込制・医療機関の方限定)



お申込みQRコード

お申し込み

https://jpn.nec.com/medical_healthcare/event/Seminar/?cid=med-s033-2409

※お申し込みにはMy NECへのログインが必要です

アジェンダ

17:00-

NECご挨拶

17:05-
17:25

高齢化・人口減少が進む地方病院における医療DXの取り組み

<概要>

小樽市は高齢化率41%を超え、人口減少率も2%と高く、深刻な労働力不足の状況にある。医療DXによる業務改善事例として、クラウド環境の構築・スマートフォンの導入によるチャットサービスの活用状況等を報告する。

<講師>

社会福祉法人 恩賜財団済生会支部北海道済生会小樽病院
事務部長 五十嵐 浩司氏

17:25-
17:45

医療データ利活用によるDX最適化に向けて

<概要>

医療機関におけるDXの最適化に向けたデータ利活用について、ゆたかさをつなぐ通院支援アプリ「wellcne」に今後実装予定の新機能や、これからのヘルスケアのTo Be像と共に紹介する。

<講師>

株式会社プラスメディ 代表取締役社長兼CEO 永田 幹広氏



17:45-

パネルディスカッション

<モデレーター>

NEC 医療ソリューション統括部 野間 充

事務局よりご挨拶

※アジェンダは変更となる可能性がございます。

【お問い合わせ】 NEC 医療ソリューション統括部 セミナー事務局

E-mail: seminar@med.jp.nec.com